

連番	カテゴリ	質問	回答	回答2	回答3
1	未接続	カード状況が未接続です。	ETCカードリーダーのAC電源を抜き差ししてください。 あるいは、ETCPROを一旦亜人ストール、再度セットアップし直して見てください。  RS-232Cの差込口を変更していれば、元の差込口に戻してみてください。  * )コネクタは同じですが、LPTポート(OAプリンタ)ではありません。	COMポート番号自動設定は、ETCPROのメニューの「設定(C)」、「通信ポート設定(P)」、「自動設定」、「決定」	パソコンのシリアルCOMポートの設定が正しくありません。 ETCPROはCOM1が初期設定となっていますので、パソコン上にコネクタ接続したポートがCOM1かどうか確認して下さい。  確認方法:マイコンコンピュータを右クリックし「(システム)プロパティ」、「ハードウェア(タブ)」、「デバイスマネージャ」ポート(COMとLPT)を展開し「通信ポート(COM1)」と表示されていればポート番号はCOM1です。
2	未接続	カード状況が未接続です。 (USB変換ケーブル接続の場合)	ETCカードリーダーのAC電源を抜き差ししてください。 あるいは、ETCPROを一旦亜人ストール、再度セットアップし直して見てください。  RS-232Cの差込口を変更していれば、元の差込口に戻してみてください。  * )コネクタは同じですが、LPTポート(OAプリンタ)ではありません。	COMポート番号自動設定は、ETCPROのメニューの「設定(C)」、「通信ポート設定(P)」、「自動設定」、「決定」  あるいは、ETCPROが複数(コピー)異常にセットアップされた可能性があります。コントロールパネルの「プログラム追加と削除」で、複数のTCPROが存在していないかどうか確認してください。複数あれば、一旦全て削除(アンインストール)し、再度インストールし直してください。	市販のUSB-シリアル変換アダプタのUSBドライバーをインストールします。インストール方法は、ご購入された変換アダプタに付属している取扱説明書、あるいはそのメーカーのホームページに従って行ってください。  確認方法:マイコンコンピュータを右クリックし「(システム)プロパティ」、「ハードウェア(タブ)」、「デバイスマネージャ」ポート(COMとLPT)を展開し「拡張ポート(USB-RSAQ3)(COM4)」と表示されていればポート番号はCOM4です。
3	ポップアップエラー表示 あるいは未接続	Windows上、「フィールドがオーバー…」のエラー表示が出る。 あるいは、カード状況が未接続のまま。	ご使用のソフトETCPROは、デンソー製ですか? それとも三菱電機製ですか? (カードリーダーのメーカーを見れば分かります)	三菱電機製で、ホームページより、デンソー製のETCPROソフトをダウンロードして、接続していませんか!? この場合は接続できません。	三菱電機用ETCPROはホームページからダウンロードできませんので、CDにて再インストールしなおしてください。(三菱電機用はホームページ上、料金所マスタのみ掲載)
4	パソコン変更	パソコンを入れ替えるのだが、ETCPROのCDを無くしてしまった。	デンソーカードリーダー用の場合、ホームページに最新版ETCPRO3、及びETCPRO4を掲載(無償)しています。これをダウンロードして、インストールしてください。	三菱電機用カードリーダー用の場合、ホームページには掲載しておりません。CDにて発送します。最寄の代理店にお問合せください。	カードリーダーは従来のものでそのまま使用できます。
5	パソコン変更	パソコンを入れ替えるのだが、ETCPROのCDを無くしてしまった。 No.4に関連して、従来の過去の登録履歴(DB登録)を生かしたい。	ETCPRO3をインストールする前の過去に保存・DB登録した履歴のファイルが、Cドライブ¥ProgramFiles内のETCPRO3の中にETC_DAT.mdbというファイル名で存在します。このファイルをデスクトップ等、一旦別のところに保存(退避)してください。その上で、ETCPRO3をインストールし、同様のフォルダに空のデータベースが生成されます。ここに一旦退避したETC_DAT.mdbを上書き保存してください。但し、ETCPRO2以前の登録DBは、ETCPRO3では継承できません(互換性なし)。	ETCPRO4の場合も同様です(但し、DB登録した履歴のファイルは、Cドライブ¥ETCPRO4の中にETC_DAT.mdbというファイル名で存在します)。また、ETCPRO3のETC_DAT.mdbをETCPRO4で継承することも可能です。ETCPRO3内のETC_DAT.mdbをコピーして、ETCPRO4内に上書き保存することで継承できます。	新規インストールではなく、再インストールの場合は、コントロールパネルのプログラムの追加と削除から、一旦ETCPROをアンインストールしてから、再インストールしてください。
6	ポップアップエラー表示	「型が一致しません」のエラー表示が出る。	V3.04以前であれば、ホームページ公開のパッチ版を当ててもらえれば直ります(過去、保存したDB登録はそのまま生かされます)。	あるいは、ホームページ上の最新版ETCPRO3.08かETCPRO4をダウンロード(無償)し、セットアップしてみてください。	
7	オーバーフローエラー	DB登録がオーバーフローして出来なくなった。	ETCPROは、DBにACCESSを使用しています。パソコンの空きエリアとは別にACCESSのメモリ容量制限は2GBです。その他、ACCESS上、他の制限もあります。一杯になったDBは不要な履歴を削除し、デフラグ(最適化)をしなければメモリの空き容量を増やせませんが、パスワードを掛けている為、お客様側ではできません。	過去のDB(ファイル名:ETC_DAT.mdb)を一旦どこかのフォルダに退避し、空のETC_DAT.mdbにて、新規にDB登録を行う必要があります。空のETC_DAT.mdbは、一旦ETCPROをアンインストールし、再度インストールすることで、空のDBを生成できます。	